



今年も、「群馬県一大きな笠懸小学校は思いやりも群馬県一」を目指します！

やさしく
たたくまじく

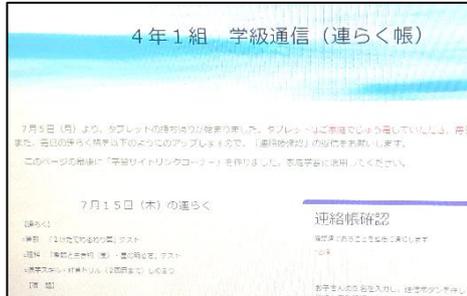


笠懸小学校

学校だより No.9 2021.7.20

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

タブレットの持ち帰りが始まりました！



笠小では、他校より一足先に7月5日(月)より3年生以上でタブレットの持ち帰りを始めています。さらに、1、2年生も、夏休みには持ち帰ることができるよう、準備を進めています。

貸出や持ち帰りの本格実施については、「同意書」の提出をお願いしています。タブレットは市の所有物ですので、貸出には決められた事務手続きが必要となります。ご面倒でも、ご協力をお願いいたします。

4～6年生では、早速タブレットでご家庭との連絡を始めました(「連絡帳のペーパーレス化」)。学年や学級によってサイトを立ち上げたり、Google Classroomを使ったりしていますが、現在はそのような方法がよいか研究を進めている段階です。それぞれの方法に長所と短所がありますので、今後も研究を進め、将来的には一本化していく予定です。

つきましては、ご面倒でもタブレットの連絡内容のご確認をお願いいたします。なお、タブレットを使用できる時間に制限がありますので、21:30までにご覧ください。

クリアすべき課題は？

よその目安は、丁寧に扱うことを大前提として、ルールどおりに使用し、故意でないことが明らかであれば、補償については学校と市で対応します。しかし、子どもたちが使うことを考えると、今後は思いもよらないトラブルが発生することは想像に難くありません。トラブルを防ぐためには、具体的な対応事例集などを作成することが必要だと感じています。

次に、持ち帰る際の配慮です。基本はケースなどで保護し、ランドセルに入れて持ち帰りますが、時折手に持っている子どもたちも見受けられます。さらに徹底するためには、家庭学習に必要な教科書類は学校に置いておき、ランドセルに空きスペースをつくるなどの配慮が必要です。また、1.2kgのタブレットですが、子どもたちにとっては重く感じるため、極力荷物を減らす必要があります。今後は、校内で細かいルール作りに取り組みます。

3つめの課題として、有効な家庭学習での活用方法を明らかにすることです。単に持ち帰るだけでなく、各学年の実態に合わせて具体的な活用方法を示し、学力向上につなげていきます。

その他にも、課題は山積みですが、知恵を絞り、一つ一つ課題をクリアしたいと思います。

シリーズ“学力向上”⑧ ～笠小の受けた授業～

現在、高学年を中心として、欠席をしている子どもたちに、授業のライブ配信をするという試みを始めています。

この日は藤生由香教諭が担当する4年生の算数で、ライブ配信を行っていました。まず、教卓近くにビデオカメラを設置して、タブレットには配信用の画面を表示して、教師はそれを意識しながら授業をしました。家で学習した感想を聞いてみると「楽しかった」「よく分かりました！」とのことで、学習内容は、普段の授業どおりにしっかり伝わっていました。



カメラは気にならないようです



タブレットの画面を確認しながら…

夏休みには、オンライン登校を予定しており、さらに今後は授業参観のライブ配信や不登校対策にも活用できるのではないかと考えています。

***裏面もあります**

笠小の1学期まとめ

今年度も1学期は感染症と向き合いながらの学校生活が続き、保護者の皆様にはご迷惑とご心配をお掛けしましたことを深くお詫びいたします。しかし、保護

者の皆様、地域の皆様に応援していただきながら本日無事に1学期を終えることができ、心から感謝申し上げます。以下、1学期を振り返ります。

【4月】4月7日(水)ご来賓や6年生の参列は叶いませんでしたが、135名の新入生を迎えて入学式を行うことができました。さまざまな制限があり、ご不便をおかけしましたが、保護者の皆様とともに入学を祝うことができました。ご協力をいただきありがとうございました。なお、この日、今年度も全校児童数が県内No.1であることが判明しました。

【5月】5月25日(火)、健康観察をしっかり行った後、間隔を十分に空けて朝の運動を行いました。令和2年2月19日(水)以来、実に461日ぶりの「朝の運動」となりました。整列とラジオ体操の短い時間でしたが、子どもたちはうれしそうに体を動かしていました。6月末にも実施しました。

【6月】6月11日(金)、引き渡し訓練は中止となりましたが、子どもたちの避難経路の確認のため避難訓練を実施しました。どの子も「お・は・し・も」を守り、真剣な表情で避難していました。コロナ禍ですが、子どもたちの安全のためには欠かせない行事です。

6月21日(月)には、5年生の田植え体験を行いました。この行事は、田んぼを貸してくださる地主様、田植え指導をしてくださる地域の方々など多くの地域の方々



ご厚意によって成り立っています。田植えの時期は、農家の方も一緒です。「まだ、うちの田植えも終わってないよ」とおっしゃる方もいらっしゃいましたが、お忙しい中本当にお世話になりました。泥だらけの顔になった子、しりもちをついてしまった子などがおり、私も久しぶりに子どもたちと一緒に田植えをさせていただきましたが、とても楽しい時間を過ごさせてもらいました。

6月22日(火)、今年初の全校集会を行いました。全校児童が集まって行う集会は、昨年1月7日の令和元年度3学期始業式以来、533日ぶりとなりました。5、6年生の立派な態度のおかげで、大人数でも静かに整列する笠小のよい伝統はきちんと受け継がれていました。

集会では、「群馬県一大きな笠懸小学校は思いやりも群馬県一」という大きな横断幕を全員で読み上げました。

【7月】7月5日(月)群馬県の感染症警戒度が「レベル2」となり、プール指導が始まる予定でしたが、月曜は残念ながら雨でした。翌日のプール開きも雨でテレビ放送でしたが、阿部教諭のかけ声により全員で笠小伝統の「プールの神様」に安全を祈願しました。その後天気が回復し、ついに5年生が今年の実験を切ってプールに入りました。自由時間も取ってあげられずに子どもたちには申し訳ない気持ちでいっぱいでしたが、久しぶりの水泳を楽しんでいました。



7月13日(火)、16日(金)に4年生が総合的な学習の時間に「ボッチャ体験」をしました。残念ながら香港チームのみどり市での合宿が中止となり、交流はできませんでしたが、ボッチャはしっかりと楽しんでいました。市のスポーツ推進委員さんよりルール説明を聞いて早速プレイ

しましたが、楽しみながらも真剣な表情で取り組んでいました。

2学期も感染症対策をしっかりとし、子どもたちに必要な活動を実施していきます。よろしくお願いたします。